

市民参加プロセス計画書：第6次岡崎市防犯活動行動計画

Q・そもそも、なぜこの計画又は事業が必要なのか？計画策定又は事業推進により解決したい課題は何か？

本市では、犯罪のない安全で安心な地域社会の実現を目指すため、平成18年に第1次岡崎市防犯活動行動計画を策定いたしました。平成21年には、「岡崎市犯罪のない安全・安心なまちづくり条例」を制定し、当該計画を本条例に基づく計画に位置づけています。現在の第5次岡崎市防犯活動行動計画の計画期間が、令和4年度を以って満了となるため、令和5年度から実施していく必要な施策等を検討し、第6次岡崎市防犯活動行動計画を策定する必要があります。

	実施時期（年月）	具体的な市民参加手法・実施場所・実施回数など	対象者（対象とした理由）	・提供する情報 ・聴取したい情報	目的（何についてどこまで合意形成したいか）
検討段階	令和4年1月	市民公聴会「まちづくりほっとミーティング」	全市民（まずは、防犯に関する取り組みについて、市民の皆様の率直な御意見をお聴きしたいため）	・市の防犯施策の取り組み等 ・地域や個人でもできる防犯対策など	防犯対策の必要性について認識していただくとともに、地域や個人でもできる防犯対策を聞き取ることで、必要な対策やニーズを把握する。
構想段階	令和4年4月	岡崎市防犯活動行動計画策定委員会市民公募	全市民（防犯の計画策定の段階から携わっていただき、市民の目線で施策に対する御意見をお聴きしたいため）	-	-
	令和4年5月	関係者ヒアリング	警察・防犯団体（防犯に携わる方々の御意見をお聴きしたいため）	・市の防犯施策の取り組み等 ・必要と思われる防犯対策	現状の課題の洗い出しと計画の方向性について意見を収集する。
計画段階	令和4年5月下旬～	第1回岡崎市防犯活動行動計画策定委員会	岡崎市防犯活動行動計画策定委員（公募市民や有識者、防犯施策に関わりのある方から御意見をお聴きしたいため）	・犯罪情勢や市の防犯施策の取り組み等 ・必要と思われる防犯施策	計画の方向性や目指すべき目標について意見を収集する。
	令和4年6月中旬～	アンケート（無作為抽出した市民5,000人程度へ郵送）	全市民（防犯に関する取り組みについて、市民の皆様の率直な御意見をお聴きしたいため）	・市の犯罪情勢・防犯施策の取り組み等 ・犯罪や施策に対する意見等	防犯対策の必要性について認識していただくとともに、市の取り組みとして必要な施策や、地域や個人でもできる防犯対策を収集し、必要な施策の分析に役立てる。
	令和4年6月中旬～	アンケート（約17,000件へ配信）	岡崎市防犯情報メールマガジン登録者（防犯意識の高いメールマガジン登録者へ防犯に関する取り組みについて、率直な御意見をお聴きしたいため）	・市の犯罪情勢・防犯施策の取り組み等 ・犯罪や施策に対する意見等	防犯対策の必要性について認識していただくとともに、市の取り組みとして必要な施策や、地域や個人でもできる防犯対策を収集し、必要な施策の分析に役立てる。
	令和4年7月	WEBアンケート（市政だよりにQRコードを掲載し、広く意見を募る）	全市民（市政だよりに掲載し、より多くの市民の皆様の率直な御意見をお聴きしたいため）	・市の犯罪情勢・防犯施策の取り組み等 ・犯罪や施策に対する意見等	防犯対策の必要性について認識していただくとともに、市の取り組みとして必要な施策や、地域や個人でもできる防犯対策を収集し、必要な施策の分析に役立てる。
	令和4年12月	第2回岡崎市防犯活動行動計画策定委員会	岡崎市防犯活動行動計画策定委員（公募市民や有識者、防犯施策に関わりのある方から御意見をお聴きしたい）	・アンケート結果、犯罪統計等の分析結果、計画（案） ・計画（案）に対する意見	計画（案）について御意見をお聴きし、計画（案）の内容の精度を向上させる。
	令和5年1月	パブリックコメント	全市民（パブリックコメントは誰からの意見も受け付けるため）	・計画（案） ・計画（案）に対する意見	計画（案）の内容に対する合意を得る。
実施・運用段階	令和5年3月	計画の公表（HPにて本計画を公表する）	全市民	-	計画を周知し、内容を認識していただく。
	令和5年4月～	犯罪発生状況の公表（HPにて犯罪発生件数を公表する）	全市民	-	毎月、HP等で犯罪発生件数を公表し、犯罪情勢を認知していただく。

Q・そもそも、なぜこの計画又は事業が必要なのか？計画策定又は事業推進により解決したい課題は何か？

岡崎市 センターは昭和 年に建設され、今年で築 年を迎えています。そのため、施設の老朽化が激しく、機器の故障等により利用者にとってたびたび不便をおかけしています。施設の大規模改修を検討すべき時期を迎えています。一方で センターが位置する 地区は過疎化が進んでおり、またレジャーの多様化等により利用者は減少傾向にあり、今後回復の見込みもありません。今後、施設を大規模改修するのか、小規模な延命措置を行うのか、あるいは施設の廃止や譲渡を行うのか、施設のあり方を検討するため、「（仮称）岡崎市 センターのあり方に関する基本方針」を策定します。

	実施時期（年月）	具体的な市民参加手法・実施場所・実施回数など	対象者（対象とした理由）	・提供する情報 ・聴取したい情報	目的（何についてどこまで合意形成したいか）
検討段階	令和 年 月	アンケート（無作為抽出した3,000人程度の予定）	全市民（まずは センターに対する幅広い市民の認識等を確認したいため）	・ センターの施設情報、老朽化の現状等 ・ センターの認知度、利用実績、今後の利用意向など	センターに対する幅広い市民の認識を確認するとともに、老朽化により今後のあり方について検討する必要があることを広く周知したい。
	令和 年 月	グループヒアリング	利用者登録団体（利用者の目線から施設のあり方に対する意見を聴取したいため）	・ センターの老朽化の現状、市民アンケートの結果、施設のあり方の複数候補案 ・ 今後の利用意向、施設のあり方に対する意見	センターの老朽化の現状を理解していただき、今後のあり方の検討の必要性を認識していただく。
計画段階	令和 年 月	ワークショップ	希望する施設利用者（利用者の目線から、基本方針素案に対する意見を聴取したいため）	・ 基本方針素案の内容、メリットとデメリット、解決すべき課題 ・ 基本方針素案に対する意見、課題解決のアイデア	センターの基本方針素案の内容について理解していただく。課題解決方法を一緒に考えていただく。
	令和 年 月	地元説明会	総代を始めとした地元住民（地元住民の目線から、基本方針素案に対する意見を聴取したいため）	・ 基本方針素案の内容、メリットとデメリット、解決すべき課題 ・ 基本方針素案に対する意見、課題解決のアイデア	センターの基本方針素案の内容について理解していただく。課題解決方法を一緒に考えていただく。
	令和 年 月	パブリックコメント	全市民（パブリックコメントは誰からの意見も受け付けるため）	・ 基本方針素案 ・ 基本方針素案に対する意見	基本方針素案の内容に対する合意を得る。
実施・運用段階	令和 年 月～（月1回程度）	ニュースレター	利用者登録団体及び地元住民（事業の進捗により一部施設の利用を停止したり、工事車両が入り出るなどの影響があるため）	・ 基本方針に基づいた事業の進捗状況 ・ 事業進捗により伴う影響等について意見があればお聞きする。	事業の進捗に伴い、施設の利用や市民生活に影響が出ることを事前に周知し理解していただく。
	令和 年 月	現地見学会	利用者登録団体及び地元住民（事業の進捗により一部施設の利用を停止したり、工事車両が入り出るなどの影響があるため）	・ 基本方針に基づいた事業の進捗状況 ・ 事業進捗により伴う影響等について意見があればお聞きする。	事業の進捗に伴い、施設の利用や市民生活に影響が出ることを事前に周知し理解していただく。

Q・そもそも、なぜこの計画又は事業が必要なのか？計画策定又は事業推進により解決したい課題は何か？

令和2年12月、政府において「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」が決定され、目指すべきデジタル社会のビジョンとして「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」が示されました。
このビジョンの実現のため、自治体の取り組むべき事項等を具体的に示した「自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進計画」が策定され、各自治体においてデジタル技術やデータを活用した住民サービスの向上や業務効率化に向けた取り組みが求められていることから、本市においても行政デジタル化の基本方針を示す「（仮称）岡崎市DX推進計画」を策定する必要があります。
計画においては、本市におけるデジタルデバйд対策や、行政手続のオンライン化の推進といった内容を盛り込む必要があると考えています。

	実施時期（年月）	具体的な市民参加手法・実施場所・実施回数など	対象者（対象とした理由）	・提供する情報 ・聴取したい情報	目的（何についてどこまで合意形成したいか）
検討段階	総務省が令和2年12月に策定した「自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進計画」に基づいて策定するため、検討段階及び構想段階における市民参加の余地がほとんどありません。そのため、（仮称）岡崎市DX推進計画の具体的な内容について検討する計画段階から市民参加を実践することとします。				
構想段階					
計画段階	令和3年9月	グループヒアリング	高齢者団体及び高齢者介護の関係者（高齢者の目線から、いわゆる情報弱者と呼ばれる方も等しくデジタル化の恩恵を受けられるような対策（デジタルデバйд対策）に関する御意見をお聴きしたいため）	・本市におけるデジタルデバйд対策のあり方 ・デジタル化における高齢者のお困りごと等	デジタル化における高齢者のお困りごと等を把握する。その内容を推進計画にどのように盛り込むかを検討する際の情報やアイデアを収集する。
	令和3年11月	市民広聴会「まちづくりほっとミーティング」	子育て世代（乳幼児～小学生）の方（仕事や子育てで来庁するのが難しく、かつスマホ等を使い慣れている子育て世代の方から、行政手続のデジタル化について御意見をお聴きしたいため）	・スマホでできる行政手続の例など ・子育て関係手続での困りごと、スマホでできるといいと思うもの等	子育て関係手続における困りごとやデジタル化のニーズを把握する。その内容を推進計画にどのように盛り込むかを検討する際の情報やアイデアを収集する。
	令和3年11月	附属機関	岡崎市行財政調査会（学識経験者からの専門的な御意見をお聴きしたため）	・推進計画（案） ・推進計画（案）に対する意見	推進計画（案）について学識経験者からの専門的な御意見をお聴きし、推進計画（案）の内容の精度を向上させる。
	令和3年1月	パブリックコメント	全市民（パブリックコメントは誰からの意見も受け付けるため）	・推進計画（案） ・推進計画（案）に対する意見	推進計画（案）の内容に対する合意を得る。
実施・運用段階					